



若手指導員自ら栽培 ナガイモ多様な項目



試験栽培に取り組む指導課職員、メーカー社員ら

当JAは5月15、16の両日、十和田市内の農業技術センターの試験圃場でナガイモ種子の植え付けをしました。若手指導員らが自ら植え付けし、肥培管理や防除、収穫まで行い、合わせて肥料や資材の試験も実施。自らが栽培の課題を見つけることで、今後の指導活動につなげ、農家の所得増大を目指します。

初日は指導課職員と肥料・農薬メーカー4社の社員ら10人が、試験圃場20㍍に1年子の50～100㍍ほどの種芋を植え、元肥など施用した後に培土する作業を繰り返しました。種イモの重さや肥料・資材別に生育過程を記録し、肥効の違いによる品質・収量の差を分析。さらにマルチの種類別での生育や生産コストの差なども調査していきます。

斗澤康広営農担当常務は「生産現場では技術的課題も多い。課題解決のため積極的に試験に取り組み、経験を積み重ねて信頼される指導員を目指してほしい」と話していました。



JA未利用農家を重点に巡回 担い手パワーアップ・アクション

当JAは5月17日、本店で2019年度1回目の「担い手パワーアップ・アクション定例会」を開きました。営農指導員ら25人が出席し、4月の巡回報告と活動計画を確認。新たな取り組みとして、JA未利用農家の訪問強化を加え、JA利用の優位性や魅力を伝えていくことを確認しました。同巡回活動は12年度からの取り組みで農家の要望を聞き、JA事業に反映させ農業所得の増大に結びつけることを目的としています。定例会のなかで斗澤康広営農担当常務は「JA事業の核となる活動になっている。常に農家目線で要望を聞き、みんなで情報共有し対応していくことが大切だ。農業経営を支援する活動であることを常に心がけていこう」と話していました。



ナガイモの催芽種子配布 ～腐りにくく、太物に期待～

七戸支店の見町野菜センターで5月28、29の両日、ナガイモのウイルスフリーの芽出し切り芋と、農家からの催芽委託分と合わせて376コンテナ(20㍍)を農家20人に配布しました。

催芽種子は、あらかじめ種イモを芽出しすることで生育促進が期待できます。同町西野の沢目福美さんは今年初めて導入。「腐りにくく、太物を確保できる。試験的に取り組み、後を継ぐ息子につなげたい」と話していました。



▲芽出し種芋を今年初めて導入する沢目さん

カリフラワー・ブロッコリー出荷本番 ～ももいし支店管内～

ももいし支店管内で5月下旬から、カリフラワーとブロッコリーの出荷が始まりました。干ばつで生育は遅れ気味ですが、品質は良好。収穫は7月中旬まで続き、県内の市場へ出荷します。

おいらせ町一川目の吉田カルさん(68)は5月27日、カリフラワーを49ケース(8個入)出荷。多種野菜を栽培し、育苗も行う吉田さんは「寒暖差が激しく、育苗も大変だった。干ばつ、強風等、天気に悩まされるが良品出荷につなげたい」と話します。



▲カリフラワーを出荷する農家の吉田さん



十和田市の農業学ぶ

～深持小学校(十和田市)で出前授業～

当JAは5月28日、十和田市の深持小学校で出前授業を行い、3年生8人がJAの仕事や十和田市の農業を学びました。今年は管内小学校5校での出前授業を計画しています。

杉山憲雄指導課長が深持地区で栽培が盛んな野菜や米、畜産の生産量などを説明。テレビ出演による販売PR動画を観賞するなどして、生産から収穫、販売までの流れを学びました。

柴山弘子校長は「農業のすばらしさを知り、将来は地域農業を担う人材になって欲しい」と話しました。



▲地域農業を学ぶ児童



菜の花フェスで特産品PR

～横浜町支部の青年部、女性部～

横浜町支部の青年部と女性部は5月19日、同町大豆田地区で行われた菜の花フェスティバルに参加し、菜の花を原料にしたドーナツや、ジャガ芋のバター焼きなどの販売を通じて町の特産品をPRしました。

女性部、青年部の参加メンバー15人は、地元名産品などを売るテント村に売り場を構え、次々と訪れる人たちを迎えていました。参加部員は「大勢の人に喜んでもらい、町特産のジャガイモを宣伝できた」と話していました。



▲菜の花ドーナツを買い求める来場者

JA十和田おいらせの組織と仕事



監査課 業務監査、検査受入など
 総務部 人事労務、経理総括、職員研修など
 企画部 財産管理、経営分析、産直事業、広報など

審査課
 金融部
 共済部

債権保全、貸出審査、資産査定など
 貯金・融資業務、各種ローン相談など
 共済窓口業務・共済渉外相談など



指導やさい部 営農指導、販売営業、野菜精算、加工・商品開発など
 米穀畜産部 米穀販売、米施設管理、畜産販売など
 経済部 農業関連資材の配送と販売、物流管理、食材宅配など
 農業総合支援室 青色申告、営農組合支援、外国人技能実習生受入対応



支店・事業所(9支店・1事業所・3経済センター・1営農センター)

職員数(2019年6月1日現在) = 322人(准職員・嘱託職員・臨時雇用者含)

2020年度 正職員の募集について

- 採用人員 1)一般職員 (2)営農指導員 (3)畜産指導員 20人程度
- 試験日・試験場所 採用試験は、筆記試験・面接試験を実施します。

一次試験(筆記試験)			二次試験(面接試験)	
試験日	場所	願書受付	試験予定日	場所
2019年7月26日(金)	青森県農協会館	2019年7月1日(月)~7月12日(金)	2019年8月9日(金)	当組合 本店
2019年9月27日(金)	青森県農協会館	2019年9月2日(月)~9月13日(金)	2019年10月11日(金)	当組合 本店

※一次試験はJA青森中央会主催による県内JA合同試験

3. 待遇	
初任給	大学卒172,496円 短大・専門学校卒157,578円 高校卒146,980円
賞与	年2回(7月・12月)、期末手当(2018年度実績)
勤務時間	(4~10月)8:00~17:00/(11~3月)8:30~16:30
各種保険	健康保険、厚生年金、雇用保険、労災保険
休暇	有給休暇、慶弔休暇、育児休暇、介護休暇 など
手当	通勤手当、家族手当、住宅手当 など
勤務地	十和田市(大深内、藤坂、十和田湖、三本木)、おいらせ町(ももいし、下田)、東北町(上北)七戸町(七戸)、横浜町、むつ市

※初任給は2019年4月1日現在、年齢により変動あり。

QRコードからご覧いただけます。



お問い合わせ先…総務部教育人事課まで
 Tel.0176-23-0311 <http://www.jatowada-o.or.jp/>

私たちと一緒に働きませんか?

地域を愛し、組合員・利用者の方々のために貢献する意欲を持った人を求めています。

当JAで働く先輩たちの声 各部署で働く先輩にJAのこと、仕事のこと等を聞いてみました。

Q1 これが私の仕事。 Q2 JA十和田おいらせの魅力と職場の雰囲気。 Q3 入組を考えている後輩へメッセージ。



入組2年目
 ももいし支店/金融共済課
 ゆき
 沖沢 佑紀(19)



入組2年目
 共済部共済事務課
 こうよう
 蛸名 航洋(23)

- A1 窓口に来店されたお客様の対応、貯金の入出金、振込や公共料金のお支払いの手続き、定期貯金や定期積金などの商品紹介、キャンペーンのご案内をしています。
- A2 皆で助け合いながら、明るい雰囲気です。商品をお勧めした後、お客様からの「ありがとう」の言葉やイベントで楽しんでくださっている姿を見るととても嬉しくなります。
- A3 地域に貢献できるとてもやりがいのある仕事です。ぜひ一緒に働きましょう!
- A1 「ひと、いえ、くるま」に関する保障の相談や、ご提案などを行っています。私は主に、自動車の事故や故障で困っている契約者様に寄り添い、問題解決に向けたフォローをしています。
- A2 全て一人で背負わず、みんなで助け合いながら働いています。部署や本支店を超えてつながりも強く、先輩職員からのアドバイス・サポートによって得ることも多いです。
- A3 自分の可能性を広げていける職場です。入組を目指してみませんか。



入組11年目
 切田経済センター
 なおのぶ
 縄田 尚伸(32)

- A1 農家組合員へ巡回・栽培管理のアドバイス、米や野菜の高品質多収に向けた試験、新品種・新技術・新資材の提案、担い手農家支援など、農家組合員の方々の身近な存在として要望・相談に応じています。頼りにされた時や感謝の言葉にやりがいを感じます。美味しい野菜をお裾分けしてもらったときもあります。
- A2 日本一健康な土づくりへの取り組みやグローバルG.A.Pなど健康・安全・安心への意識が高いこと、JA独自の農家支援が手厚いこと、また職員自身も改革への意識が高いと思います。
- A3 農業の分野はこれから益々発展・成長する産業だと感じています。農家組合員のために多様なニーズを視野に入れながら、魅力的で豊かな農業となるよう一緒に頑張りませんか!

縄田営農指導員のある1日

- 7:40 出勤
- 8:00 朝礼 ○職員間で1日のスケジュールを確認
- 12:00 昼食
- 13:00 講習会 ○生産農家の方々を集め今後の管理指導をする
- 会議 ○指導員が集まり、農産物の生産について課題と対応策を協議
- 17:00 帰宅 ○残務をこなして帰宅
- その他 ○管内の農産物PRに向け、首都圏のテレビに出演
- 業務 ○農家組合員の畑を巡回。生育確認をしながら、アドバイスや相談に応じる
- JAの対策事業、行事予定等の説明も

2019年度日本農業新聞全国大会 普及拡大で全国表彰

日本農業新聞とJA新聞連が5月9日、東京都内で開いた2019年度全国大会で、当JAが普及拡大優績JAとして表彰を受けました。当JAではJA自己改革の柱として掲げる「農業生産の拡大」「農業所得の増大」「地域の活性化」に向け、全職員による購読運動に取り組み、職員一人一人の意識改革に努めています。



▲表彰式に出席した斗澤康広常務

● 共済部 安心と満足の提供へ ～ファンづくり目指す推進活動展開へ～

全共済青森県本部は4月25日、青森市内のホテルで2018年度の目標達成報告会と19年度のJA共済事業推進大会を開き、当JAは次の通りの成績をおさめました。今後も個々のニーズに合った総合保障の提案とJA共済の新たなファンづくりを目指した推進活動を展開してまいります。



● JA自動車共済損害調査サービス優秀担当者表彰 (全国表彰) ●

最優秀担当者…上坂 和美 (本店共済推進課係長)

● LA優績顕彰 ●

- <ゴールドクラス>…小笠原 涼子 (上北支店金融共済課係長)、高田 寿志 (七戸支店金融共済課係長) 25万ポイント以上
中野渡 敬子 (本店共済推進課)、沢目 祐子 (本店共済推進課係長)
<シルバークラス>…佐藤 真弓 (横浜町支店金融共済課)、桜田 愛 (上北支店金融共済課係長) 20万ポイント以上
大山 六千子 (ももし支店金融共済課)、柏崎 こすえ (下田支店金融共済課課長補佐)、遠藤 洋子 (ももし支店金融共済課係長)、山内 沙織 (藤坂支店金融共済課)
<ブロンズクラス>…舘 康子 (下田支店金融共済課課長補佐)、中村 めぐみ (本店共済推進課係長) 17万ポイント以上

● スマイルサポーター優績顕彰 ● <自動車共済新規契約獲得件数の部>

- (Aグループ・新契約件数 2,300件以上) 本店
(Bグループ・新契約件数 1,700件以上 2,300件未満) 藤坂支店
(Cグループ・新契約件数 1,200件以上 1,700件未満) むつ支店

● 金融部 金融サービス通じ農業・地域の貢献へ ～JAバンク青森推進大会で表彰～

JAバンク青森推進大会が4月23日、青森市内のホテルで行われ、2018年度の県域表彰として、当JAは次の通りの成績をおさめました。今後も様々な金融サービスを通じ、農業・地域に貢献してまいります。

● 優績JA(農業メイン部門)表彰 ●

優秀賞(県下2位)…JA十和田おいらせ

● 優績JA(生活メイン部門)表彰 ●

優秀賞(県下2位)…JA十和田おいらせ

● 優績店舗(農業メイン部門)表彰 ●

敢闘賞…大深内支店・藤坂支店

● 優績店舗(生活メイン部門)表彰 ●

優秀賞…本店
敢闘賞…七戸支店・藤坂支店

● 優績窓口担当者表彰 ●

優秀賞…久野 真季(本店信用業務課)

● 優績ローン担当者表彰 ●

優秀賞(県下2位)…
苫米地 良成(十和田湖支店金融共済課課長補佐)

正解者プレゼント

正解者の中から抽選で10名の方に

QUOカード 1,000円分プレゼント

郵便はがきの料金が昨年より62円に変更となりました。料金不足の場合は、受け取りできませんので、ご注意ください。



クイズの答え
●郵便番号・住所
●お名前(フリガナ)
●年齢・性別
本誌に関する感想や、日頃感じていること、伝えたいことなどございましたらお書きください。

[応募方法]
ハガキ又はFAXで。
FAX/0176-24-1829

頂いた個人情報は、このたびの用途以外には一切使用いたしません。

●応募締切●
6/25 (火)

タテのカギ

21 20 18 17 14 12 10 8 7 6 4 1

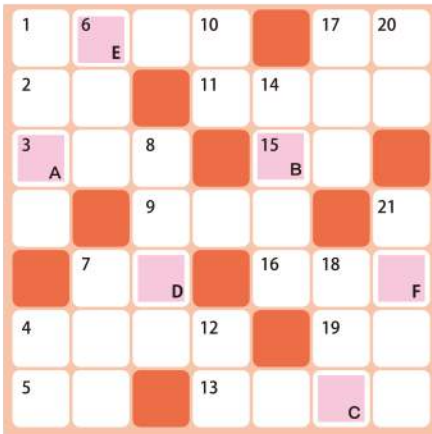
大丈夫だから、——に乗ったつもりで待ってね
高校の公民の教科書の——
新鮮な空気を取り込んで汚れた空気を追い出すこと
お好み焼きにたくさん入れる野菜を——
彼は同じ釜の——を食った仲だ
肩と手首の間
酢と混ぜると中和反応が起きます
米国の50番目の州。南の島です
焼肉店のメニューで肝臓のこと
由緒ある神宮や夫婦岩で知られる三重県の市
一番良い物はベスト、一番悪い物は——

ヨコのカギ

- 1 セタに彦星と会います
2 オフの反対語
3 スズでめっきした鉄板。一斗缶やバケツなどに用いられます
4 手紙のやりとりで交流すること
5 ナイアガラ川にあるものが有名
7 時計を掛けたり絵を飾ったり
9 京都市で行われる祇園祭は——神社の祭礼です
11 高倉健主演の映画『——の黄色いハンカチ』
13 百貨店ともいいます
15 ——は友を呼ぶ
16 何人かでバトンをつなぐ競走
17 息を吸うと膨らむ臓器
19 観光、夜行、2階建てといえは

出題/ニコリ
頭の体操
パズル?

二重マスの文字をA~Fの順に並べてできる言葉は何でしょうか?



頭の体操
パズル? 当選者発表

先月号のクイズの答え:アマガエル
応募数/46通

- イチサワ ハルカ ●オオダイラ アユミ ●コウダ ヨウキ
●トマベチ ケイコ ●エンドウ ススム ●イチノワタリ トクシロウ
●イケダ マサトシ ●ヤスタ ヨシヒデ ●ニイヤマ チエミ
●タムラ ミツ 一敬称略

ナガイモを使った「ヤムサラダ」、彩りもきれいでパーティーに喜ばれそうですね。作ってみます。(60歳女性 十和田市)
(編)おいしかったので是非、作っててください。

JA合併10周年おめでとうございます。これからも組合員、地域のためのJAであって欲しいと思います。(69歳女性 東北町)
合併記念のロゴマークが活力ある農業にピッタリですね。(74歳女性 十和田市)

更なる発展を応援しています。(68歳男性 おいらせ町)
(編)合併10年に関するコメントを多く頂きました。ありがとうございます。これからも地域農業の発展に向け、頑張ります。

地域の活動や、イベントなどが分かりやすく良いですね。(36歳女性 東通村)
子や孫と毎月のパズルに挑戦しています。(84歳女性 十和田市)
(編)家族団らんになっているようで嬉しいです。役立つ情報提供に努めます。



ご愛読ありがとうございます。
今月もたくさんのお便りを頂きました。

あぐれっしゅ読者のリアルお便りをお届けします!

雪の中のナガイモ掘り。可愛い子どもたちの笑顔なんとも言えません。(65歳女性 東北町)
(編)子どもたちの笑顔には敵いませんね。

田植えも落ち着き一息ついてます。気温が安定せず、風も強く作物の管理も大変です。(59歳女性 十和田市)
(編)農家さん泣かせの天気ですね。良質な農産物づくりにJAも全力でサポートします!

「JA牛肉まつり」は、天気もよく最高のイベントでしたね! (56歳女性 十和田市)

「JA牛肉まつり」は、ビールが進みそうな雰囲気ですね!是非、家族で参加してみたいです。(62歳男性 横浜町)

(編)皆様のおかげで大盛況でした。来年のご来場お待ちしております。

小さい面積で楽しめるよう、家庭菜園のコーナーがあれば嬉しいです。(76歳男性 十和田市)
(編)紙面が限られている等の課題はありますが今後、検討していきます。

役員室のつぶやき Vol.52

組合員みなさまに、JA常勤役員を身近かに感じてもらうコーナーです！

「政治家と政治屋の違い」

山田正彦元農林水産大臣の言葉に触れて我が意を得たり。その言葉を紹介する。

アメリカ型の大規模農業経営は間違いで、農業は小規模家族経営であるべきだ。農業は工業生産と違う。ヨーロッパでも家族経営が見直されている中、日本は企業型の大規模経営を進めようとしている(これは間違いだ)。EUの先進国は農家所得の8割が所得保障で、アメリカでもおよそ4割を所得保障している。スイスでは酪農経営に対して1経営当り年間約700万円助成している。今日の日本農業は最低でも50%くらいの所得保障がなければ農業経営は成り立たない。自動車はトヨタ1社で約24兆円の売り上げがあり、日本の農業生産額が約8兆円の中、政府は農業を犠牲にしても自動車の関税を守ろうとする。我々の試算ではTPPを締結した場合、食料自給率は14%から16%にまで落ち込むという結果が出た。TPP11で、さらに関税率が下がっていくし、この上で日米FTAが加わると、自給率はもっと下がる。我々は子ども、孫の時代まで食料と農業のことを考え、責任を持っていかねばならない。

こうした元農林水産大臣の言葉は重いと思う。政府の大臣が考えていることが日本の政策とならないことが悲しい。政治家と政治屋は違うという考えに至った。調べてみれば、「政治家とは、自国の繁栄と自国民の幸せのために、最良の道を模索し実行し、又その努力をする人。政治屋とは耳障りの良い言葉使いに長け、民衆の人気を得ることに力を注ぎ、立場を利用して自分の利益になるよう法案まで通しちゃう人」とある。我々は政治家と政治屋を見分ける力をもって政治家を支援しなければならぬ。

代表理事専務 小林 光浩

編集者の日和日記

全国的に5月の天気は異常だった。真夏並みに気温が上がり、降水量も極端に少ない。地球温暖化の影響は近年、肌で感じるようになってきたと思う。農作物への影響も心配だ。5月末、当JAも緊急に指導員を集め、干ばつに伴う対策会議を開いた。各地区の生育状況を報告し、農家巡回を強化して灌水管の徹底を呼び掛けている。人力にも限界がある。恵みの雨が早く欲しいところだ。T

議案

- ▶平成30年度決算書類を承認する。
 - ▶通常総代会に係る議決権行使書の取扱いを承認する。
 - ▶令和元年産 ニンニク前渡金を承認する。
400,000円以内/10%当たり(支払い時期:令和元年6月より)
 - ▶令和元年産 加工馬鈴薯前渡金を承認する。
30,000円/10%当たり(支払い時期:令和元年6月より)
 - ▶令和元年産 青果馬鈴薯仮渡金を承認する。
10,000円以内/スチールコンテナ1基当たり
(支払い時期:荷受け日の翌々日)
- ※前渡金・仮渡金…市況価格の変動に伴う支払い単価の変動については、組合長に一任する。
- ▶令和元年産米出荷契約金を承認する。
3,000円/1表当たり(支払い時期:令和元年6月下旬) 一ほか

報告事項

- ▶平成30年度決算監査報告について
- ▶平成30年度やさい産地拡大対策事業に係る助成金の支払いについて

やさい産地拡大対策事業助成金(平成31年2月1日～令和元年5月10日)

	対象戸数(戸)	助成金額(円)
ムカゴ購入助成(1/3)	239	4,711,000
品目助成(ゴボウ、ニンニク)	45	1,704,000
計	284	6,415,000

支払い日:令和元年5月30日(木)

- ▶子会社の決算について 一ほか

監事会だより(第2回)

理事会終了後、本店2階
常勤監事室・監査課で実施

議案第1号

- ▶平成30年度決算監査理事会報告について ほか

共済部

トラクターの事故が増えています!

自賠責共済(保険)に加入できないから事故が心配だった!という方
この機会に、JAの自動車共済にご加入ください。



JAから皆様に、手頃な掛金で大きな保障をお届けします。

ご契約例 自動車共済 一時払 **17,210円!**

※月払いでは、掛金1,540円となります。

対人・対物無制限、人身障害保障
(3,000万円)も標準セット!

※上記プランは農耕作業用小型特殊自動車契約内容が、全年齢6D等級(事故有期間0年)、自動継続割引あり、対人無制限、対物無制限、人身障害3,000万円(被共済者限定特則なし)の掛金内容です。(H31.4.1現在)

19021900020

総務部

お疲れ様でした

○職員退職(平成31年4月30日付)

木村 るり子

所属:上北支店 職務:金融共済課兼複合渉外担当

● 農業総合支援室 ●

婚活出張相談会の開催



婚活について、お悩みありませんか?婚活アドバイザーが個別に対応いたしますので、安心してご相談ください。

と き:令和元年7月18日(木)17時~20時
と ころ:市民交流プラザ「タワーレ」(十和田市稲生町18-33)
対 象:結婚を希望する人及び、そのご家族など
参加料:無料
申込み:7月11日(木)までに電話、FAX、メールにて

NPO法人プラットフォームあomorい
TEL.017-763-5522 FAX.017-763-5523
メール:info@platform-aomori.org
又は、JA農業総合支援室 八橋まで
TEL.0176-23-0315 FAX.0176-23-0411

子会社 通信

(株)協同サービス

主な事業内容 葬祭業、生花部(フラワーハウスあぐり館)、酒類販売部(酒の藤坂店) 十和田地域広域斎苑指定管理

◎フラワーアレンジメント教室 材料代2,000円

7月4日(木)18:00~/7月5日(金)10:30~ テーマ「七夕」

◎ハーバリウム教室 材料代2,000円

7月11日(木)10:30~

いずれも定員20名様まで。3日前までにお申し込みください。
会場は、協同サービス まごころホール駒街道です。

お申込み、お問い合わせは協同サービスまで

住所 十和田市西十三番町4-33 TEL:0176-21-1500



(株)エコー/福祉課

主な事業内容 生産資材の卸、燃料事業、農機具・自動車販売・修理 福祉事業、旅行事業 など

(株)エコー福祉課のデイサービスセンター「きずな」「つどい」は、4月と5月に「花見ドライブ」や「七戸つつじドライブ」を行いました。参加利用者の方々は、交流を深めながら季節の花を楽しんでいました。今後は「さくらんぼツアー」や「夏祭り」などを企画しています。施設見学や無料体験利用など、お気軽にお問い合わせ下さい。

~老後を安心して暮らせる地域づくり~

お問い合わせ (株)エコー 福祉課 TEL:0176-58-6009



米穀 畜産部

5月県家畜市場子牛販売成績(黒毛和種) / 開催日:令和元年5月10日

[当JA管内]

(金額:千円) [地区別]

種雄牛	雌			去勢		
	上場頭数	高値	平均	上場頭数	高値	平均
第1花国	10	928	718	17	1,135	829
美津照重	8	725	599	7	1,029	770
勝早桜	3	711	657	10	1,210	951
安茂勝	7	664	593	6	933	799
美国桜	4	904	817	9	1,101	838
計	32			49		

地区	雌				去勢			
	頭数	平均価格(千円)	平均体重(kg)	平均日齢(日)	頭数	平均価格(千円)	平均体重(kg)	平均日齢(日)
十和田地区	40	703	304	312	67	813	329	303
十和田湖地区	20	739	316	314	18	859	350	306
むつ地区	15	700	284	309	14	867	341	303
青森県全体	248	663	298	307	355	754	329	301

青森県全体については青森県家畜市場データ参照

※販売金額は税抜価格。

1種雄牛上場 上位5頭を記載/JA取り扱い分

※5種混合ワクチン及び、キャトルウィン5HSの接種が上場条件。

7月市場開催日/令和元年7月12日(金)